

## 高社研地理部会主催「地理夏季巡検」

### 事前学習課題 解答・解説

- この課題は、巡検前にあらかじめ知っておいてほしいことに絞って、地理部会専門委員が作成したものです。また、実際の授業での展開を想定して作成しました。
- セクション1とセクション3～5の論述問題はあくまでも解答例を示したもので、必ずそう答えなければならないということではありません。
- セクション1の階級区分法についてさらに詳しく知りたい方は、次のpdfファイルをご覧ください。(『MANDARAとEXCELで学ぶ市民のためのGIS講座―地図化すると見えてくる』第3章)

[https://seifu.sakura.ne.jp/tochiken/3syo\\_20130305.pdf](https://seifu.sakura.ne.jp/tochiken/3syo_20130305.pdf)



- 問題作成者は次の通りです。

|                       |       |
|-----------------------|-------|
| セクション1：埼玉県立本庄高等学校・定時制 | 栗原 健  |
| セクション2：埼玉県立浦和高等学校・全日制 | 澤岡 知広 |
| セクション3：埼玉県立川越高等学校     | 森山 裕太 |
| セクション4：埼玉県立浦和高等学校・定時制 | 狩野 徹  |
| セクション5：埼玉県立坂戸西高等学校    | 加藤 一郎 |

#### 【解説】セクション1：東京23区における外国人の居住分布

{問1 区切り目の意図は}

最上位の階級を「1.8以上」としていることから、東京・名古屋（愛知）・大阪の三大都市圏を強調したいという意図がみえる。そのほかは等間隔に区分したのだろうが、うまいことに福島県から北がすべて0.6未満になっていたり、関東地方から近畿地方にかけてほぼ上位の階級でまとまっていたり、とても特徴がつかみやすい地図になっている。

これを、切りがよいからと「2.0以上」にしてしまうと、1.9の大阪府は最上位から外れてしまい、逆に特徴がつかみにくくなってしまう。

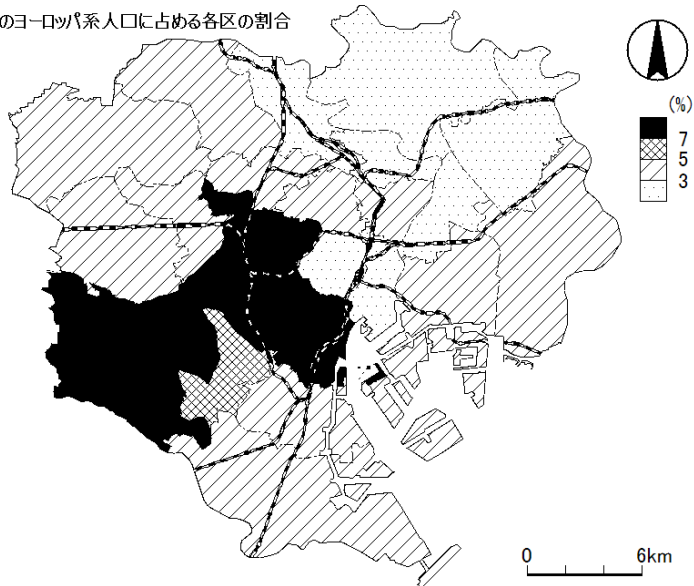
ちなみに、区切り方は必ずしも等間隔にする必要はない。例えば、人口密度のように一部の高い地域と多数の低い地域に分かれるものは、大きな変化のみられるところで区分したほうが分かりやすくなる。より客観的な区分にしたいときは、それぞれの階級に入るデータの個数が等しくなるように分ける方法や、統計学的な数式を使って分ける方法もある。いずれにしても階級区分の方法に正解はないし、分かりやすく誤解のない地図が作れるかどうかが大切である。

{問3 ヨーロッパ系とアジア系の比較 ①階級区分値（区切り目）を決める}

{問4 ヨーロッパ系とアジア系の比較 ②階級区分図を作成して考察する}

### 作成例 1

東京23区のヨーロッパ系人口に占める各区の割合



(区分)

両者とも数値にそれほどばらつきがないため、各階級のデータの個数になるべく均等になるよう、等間隔で区分した。もちろんこれはやり方のひとつにすぎない。

(分布)

地図化してみると、ヨーロッパ系が南西部に集中している傾向がわかる。「港区・世田谷区・新宿区・渋谷区…」と単にデータが並んでいるよりも特徴がつかみやすい。アジア系は比較的まんべんなく分布しており、やや北部や東部に偏っているともいえる。

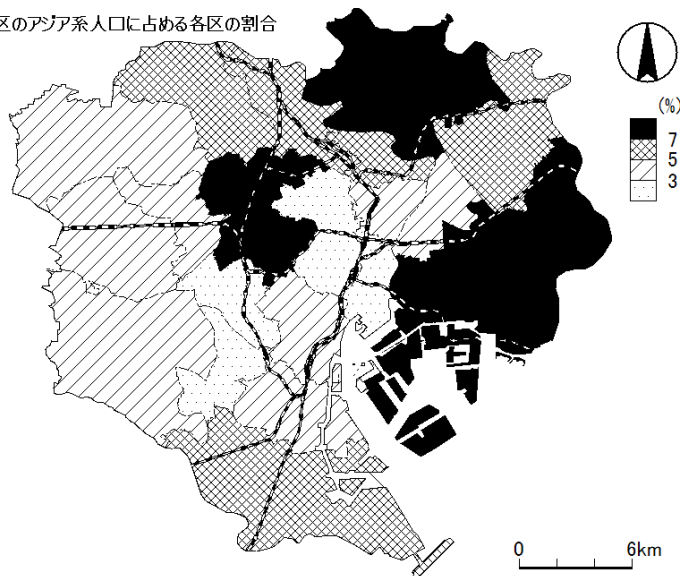
(理由)

海外に移住する大きな理由のひとつは仕事である。外国人の分布にも、特定の職場が集まる地域や通勤に便利な立地、収入と家賃などが影響を与える。ヨーロッパ系が南西部に多い理由を考える上でも、外資系企業、大使館、高級住宅街…といった言葉が思い浮かぶ。

アジア系に関しても、交通の利便性や手頃な家賃、新興住宅地などから豊島区や江戸川区、江東区に多い理由が説明できそうである。また、何らかの経緯からある国籍の人々が集まる街が形成されることもある（戦前にルーツをもつ荒川区や足立区の韓国人街、有名な新宿区のコリアンタウンなど）。

### 作成例 2

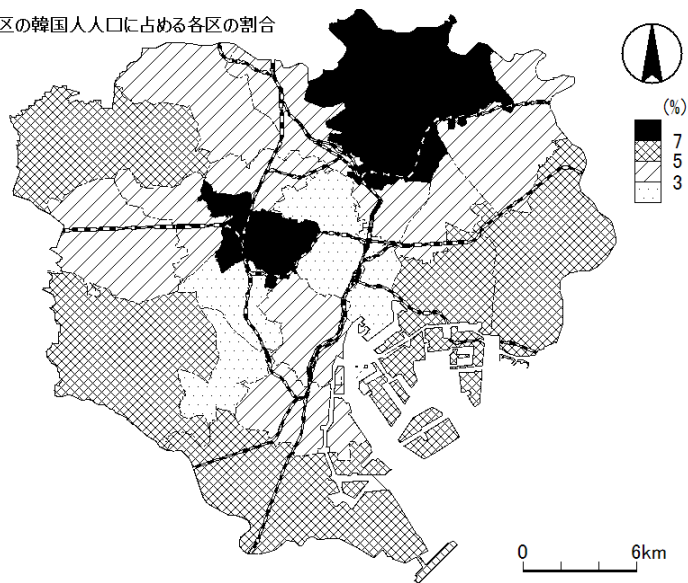
東京23区のアジア系人口に占める各区の割合



{問5 韓国人の分布を考察する}

作成例 3

東京23区の韓国人人口に占める各区の割合



(区分)

前述のコリアンタウンを強調するために、新宿区・足立区・荒川区を最上位とした。それほど数値にばらつきもないので、それ以下は等間隔で区分している。

(分布)

ある方角に集中しているわけではなく、都心を取り囲むように分布している。

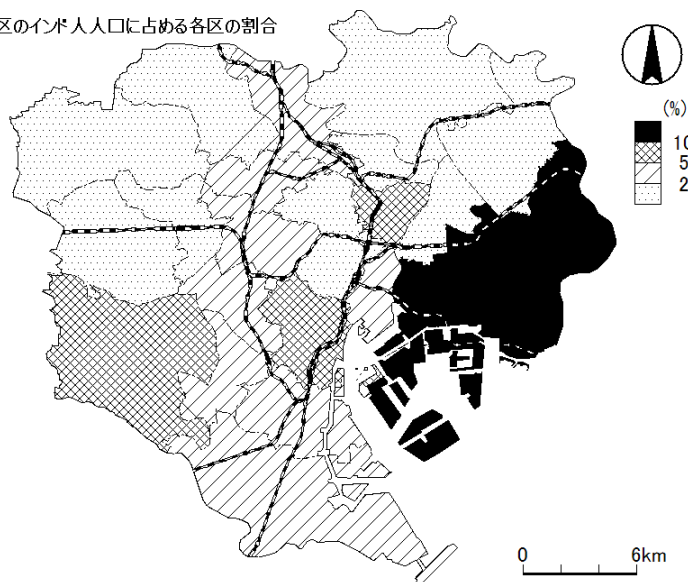
(理由)

前述のような理由が考えられる。東京には様々なコリアンタウンがあり、それぞれの歴史的経緯を調べてみると興味深い。

{問6 インド人の分布を考察する}

作成例 4

東京23区のインド人人口に占める各区の割合



(区分)

江戸川区と江東区が圧倒的であることは強調したい。また、港区と世田谷区がやや多いなどヨーロッパ系に近い傾向もあるため、それが分かるように切りのよい数値で区分した。

(分布)

江戸川区に3分の1以上、江東区も含めると半分以上集まっている。他はやや南西部が多く、北部は他のアジア系に比べて少ない。

(理由)

日本に住むインド人の仕事として思い浮かぶのは何だろうか（インド料理店のシェフ？経営者？）。

実際には、多くのインド人がIT関連企業で働いている。そして、彼らの職場である金融街はどこにあるか、そこへ通勤するにはどこが便利かを考えると、江戸川区に多い理由がみえてくるだろう。

【解答】セクション2：東京都渋谷区・江戸川区の地形

- (1) 20, (2) 33, (3) 自主避難施設, (4) 宇田川, (5) 明治, (6) (おもに) 1.0～3.0m, (7) ⑮, (8) 上原中学校, (9) ⑳, (10) 千駄谷小学校, (11) 妙見島, (12) 荒川, (13) 放水路, (14) 1930, (15) 青山土, (16) パナマ運河, (17) 海拔ゼロメートル地帯, (18) ～ (21) 墨田区・江東区・足立区・葛飾区 (順序は問わない), (22) 250万人

【解答】セクション3：トルコとインドの地誌について

- (1) 2, (2) 9, (3) 黒, (4) 地中, (5) 地震, (6) カップパドキア, (7) 地中海性, (8) ステップ, (9) 冷帯湿潤 (または亜寒帯湿潤), (10) イスタンブール, (11) ビザンティウム, (12) コンスタンティノープル, (13) 軽, (14) V I S T A, (15) ベトナム, (16) インドネシア, (17) 南アフリカ, (18) アルゼンチン, (19) シルク, (20) ケバブ, (21) ギリシャ, (22) トルコ, (23) E U, (24) ガストアルバイター, (25) E U, (26) 女性, (27) クルド, (28) クルディスタン, (29) ヒマラヤ, (30) 季節風, (31) 南西, (32) 雨

(Q. 緑の革命の弊害について) 毎年種子を購入することや、期待される収量を得るには化学肥料や灌漑設備を必要とするため、これらを購入したり建設工事ができたのは比較的豊かな農民に限られ、結果としてこれまでよりも貧富の差が拡大した。

- (33) ベジタリアン, (34) 白い, (35) ピンク, (36) 火力, (37) フン, (38) I C T, (39) B R I C s, (40) カースト, (41) ヒンドゥー, (42) ヒンドスタン, (43) ガンジス, (44) ヒンドゥー, (45) 沐浴, (46) 三角州 (またはデルタ), (47) 水田, (48) 茶, (49) デカン高原, (50) レグール, (51) 綿花, (52) バンガロール, (53) I T, (54) インダス, (55) 小麦, (56) カシミール, (57) イギリス, (58) ヒンドゥー, (59) イスラーム, (60) 労働者, (61) 乾燥, (62) 湿潤

【解答】セクション4：歴史ある新宿区大久保

(問1) 歌舞伎町2丁目は 区画が正方形に近く小さい形 であるが大久保1～2丁目は 南北に向け特に長い形の 区画である。

(問2) 大久保百人町

(問3)

(問いA) ツツジ、関東大震災

(問いB) 鉄砲隊の武士が参拝後に射場で的にみな当たった

(問いC) (1) ソウル, (2) 海外旅行自由化, (3) サッカーワールドカップ, (4) 日本語学校

【解答】 セクション 4－2：歴史ある新宿区大久保（2019.7.19 版）

（問い D）

（活動 A）「少年探偵」がとらわれた「賊の家」があるような人目の少ないさびしい地域で、そのそばに写真の「大人国のかまぼこをいくつもならべたような、コンクリートの大きな建物」の奇妙な景色が見られたが、戦争中の作品であるため乱歩はそれが軍事施設とは書けなかった。

（活動 B）射撃場からの流れ弾が住宅地や山手線電車に当たることが問題となり、住民が射撃場移転の決議をした。1920 年代、大震災以後この地域の都市化が進み、迷惑施設になりつつあることが記事から読み取れるが、当時は軍縮の時代である。そこで軍は施設の移転ではなく、比較的容易なコンクリート化を進めた。

（活動 C）（ア）北裏，（イ）土手，（ウ）森林，（エ）屋根，（オ）幼年校，（カ）空襲，（キ）早稲田大学

（まとめの活動）大久保，戸山が原付近は 100 年前の大正時代，森林に囲まれた武家屋敷や森林を切り開いた軍事施設があるのみだったが，昭和時代に入り住宅地，軍施設が拡大した。空襲で住宅地は破壊されるが復興し，軍施設は大学などの施設に変わった。現在，住宅は高層化，商店街は国際化している。

【解答】 セクション 5：江戸川区議・よぎさんの考え

（問 1）（1）雑貨店，（2）病院，（3）反対，（4）ロンドン，（5）ニューヨーク，（6）4000，（7）ニーズ，（8）サステイナビリティ，（9）分断，（10）2，（11）3，（12）分断，（13）ごみ，（14）騒音，（15）IT，（16）マナー，（17）距離，（18）家族，（19）ナン，（20）観光客，（21）出ていってしまう，（22）分断，（23）チラシ，（24）役員会，（25）通訳，（26）インターナショナルスクール，（27）友達，（28）ゲーム，（29）壁，（30）遊べたり，（31）2，（32）収入，（33）IT，（34）多い，（35）IT，（36）人材，（37）日本語，（38）成果物，（39）はっきりしない，（40）日本語学級，（41）保育園，（42）遊べる，（43）日常的，（44）受け入れて，（45）文化，（46）近づいていけたら，（47）1997，（48）1999，（49）2001，（50）日本語，（51）広島，（52）宮島，（53）京都，（54）奈良，（55）東京，（56）ホームステイ，（57）盆踊り，（58）盆踊り，（59）2012，（60）ひとりぼっち，（61）自治会，（62）PTA，（63）2011，（64）大手町，（65）家具，（66）ガス，（67）インド，（68）家族，（69）チャパティ，（70）ナン，（71）2012，（72）家庭料理，（73）ビリヤニ，（74）タブラ，（75）日本人

（問 2）インドでは地域によってさまざまな言語が使われており，事実上，英語が異なる地域に暮らす人々の間で互いに意思疎通するための共通語になっている。また，インドでは英語による学校教育が行われており，教育水準の高い人ほど母語に近い形で英語を使える人が多いため。

（問 3）互いの無関心や無関係などから生じるコミュニティの分断を危惧しており，国籍に関係なく住民が日ごろから交流するようなコミュニティを理想としている。